

稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



地産地消おしゃれな料理教室パート15(稲沢市民センター 料理室)





稲沢市ご当地グルメ開発



稲沢カレーフェスティバル2025 開催!

——— 合言葉は「華麗なるまち稲沢!」 ———

令和7年11月2日(日)、今年で3回目となる「稲沢カレーフェスティバル2025」を稲沢市役所駐車場にて開催します。“カレー料理 × 稲沢らしさ”をテーマに、市内28店舗が腕によりをかけたオリジナルカレーを提供。和風・洋風・アジアン風など多彩なジャンルのカレーが、すべてワンコイン(500円)以下で気軽に味わえる大人気のご当地グルメイベントです。

見どころポイント

●食比べが楽しい! 個性豊かな28種類の稲沢オリジナルカレー

●華やかなステージイベント

◎いなっピーと仲間たち(全11体)が繰り広げるステージショー

◎稲沢市観光PR大使「はやく」によるパフォーマンス

◎どまつりダンスチーム「SPICE!」が披露するカレーの歌とダンス

●まち全体で楽しむ雰囲気: グルメ・音楽・ダンスが一体となったにぎわい

稲沢カレーフェスティバルは、稲沢ご当地グルメの定着と発展を目指しており、イベントそのものを楽しんでいただくとともに、飲食店へのその後の来訪を促すためのイベントでもあります。



どまつりダンスチーム「SPICE!」

***** 地産地消おしゃれな料理教室【パート15】*****

令和7年9月25日(木)と26日(金)の両日、稲沢市民センター料理室で、新鮮な稲沢産の食材を美味しくおしゃれに味わうためのイベントとして、家庭で気軽にできる地産地消の料理教室を開催しました。

メニューは、①カレーハンバーグの包み焼き、②ワカメスープ、
③ハニーマスタードポテト、④イチジクの白和え、
⑤きくらげの佃煮、⑥ヨーグルトババロアでした。



■①カレーハンバーグの包み焼き 5人分

●材料

A
合挽肉 ……300g
玉葱 ……1/2ケ
パン粉 ……20g
牛乳 ……大さじ2
サラダ油 ……大さじ2
卵 ……1ケ
塩こしょう ……少々

●ソース

B
玉葱 ……1/2ケ
しめじ ……1/2株
エリンギ ……1本
銀杏 ……10個
カレールー 市販 ……1かけ
カレースライス ……少々
ウスターソース ……小さじ1
砂糖 ……小さじ1
水 ……200cc

アルミホイル

- ①玉葱はみじん切り、パン粉は牛乳でふやかす。ボウルにAを入れよくこねる。
- ②①のタネを人数分に成型し、サラダ油を熱したフライパンで、きれいな焦げ目がつくまで両面を焼く。中まで火が通ってなくてもよい。
- ③オーブンを230度に予熱しておく。
- ④25×25cmくらいに切ったアルミホイルを、ハンバーグの個数分用意する。
- ⑤アルミホイルの上に②をのせる。
- ⑥ハンバーグを焼いたフライパンで、細切りにした玉葱、エリンギ、しめじ、銀杏を炒めたら、ソースの調味料Cを入れ、中火で加熱する。
- ⑦ハンバーグの上に⑥のソースをかけ、アルミホイルで包みこみオーブンで5～10分焼く。

「ツーリズムEXPOジャパン2025愛知・中部北陸」に初出展!

令和7年9月27日(土)・28日(日)、Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)で開催された「ツーリズムEXPOジャパン2025愛知・中部北陸」に、初めて出展しました。「旅は知の再発見」をテーマとする本イベントは、国内外から多数の来場者が集まる大規模観光イベントです。観光協会では、この秋に開催予定の「稲沢カレーフェスティバル2025」を中心にPRし、多くの方に稲沢ご当地カレーを知っていただく絶好の機会となりました。

今後も市外・県外の皆さまに稲沢の魅力を広く発信するため、このような機会を積極的に活用していきます。



いなざわ観光まちづくりラボの取組について

ヤバ稲オンパク2025 開催!

— ヤバいほど楽しい!稲沢まるごと体験プログラム —

今年度、いなざわ観光まちづくりラボのメンバーが自ら企画し、初めて開催した「ヤバ稲オンパク2025」。

「自分たちのまち自分たちで楽しくできる!」を合言葉に、食・交流・自然・まち巡り・芸能・歴史・超レア企画まで、全22種類の体験プログラムを令和7年8月、9月の2ヶ月間にかけて展開しました。延べ358名の参加者が集まり、稲沢の多彩な魅力を存分に体験。参加者からは「知らなかった稲沢の魅力を発見できた」「人とのつながりが生まれて楽しかった」といった声をいただき、大きな手応えを得ることができました。ヤバ稲オンパクは、まちを元気にする新しい挑戦としてスタートしました。今後もラボの活動を通じて、地域の魅力を掘り起こし、さらに楽しい体験を生み出していきます。



第10回 美濃路稲葉宿元氣マルシェ 開催!

— 地元とともに歩んできた、地域を元気にする交流の場 —



令和7年11月15日(土)、稲葉宿本陣跡ひろばにて「第10回 美濃路稲葉宿元氣マルシェ」を開催します。このマルシェは、いなざわ観光まちづくりラボのメンバーが主体となり、地元の方々と力を合わせて企画・運営してきたイベントで、今回でついに10回目を迎えます。地域に根ざし、世代を超えて楽しめる「交流の広場」として定着してきました。

地元農家による採れたて野菜や手作り小物・木工品の販売、個性豊かなキッチンカーグルメ、さらに子どもから大人まで楽しめるワークショップや体験コーナー、ステージショーなど、多彩な内容を予定しています。

美濃路稲葉宿元氣マルシェは、地域の人々が出会い、つながり、楽しみながらまちの元気を育んできたイベントです。これまで積み重ねてきた活動の輪をさらに広げ、これからも稲沢の魅力を発信していきます。

おすすめグルメシールラリー実施中

「おすすめグルメガイドin稲沢」に掲載のお店で食事や買物をし、シールを集めて応募はがきで申し込むと抽選で、商品引換券やいなッピーグッズなどがもらえます。

- ◆対象店舗:「おすすめグルメガイドin稲沢」に掲載の77店舗
- ◆とき: 令和7年10月1日(水)~12月31日(水)
- ◆内容: 対象店舗で食事や買物をした時にシールを受け取り、応募はがきに3枚【橙色(飲食店用)2枚と緑色(和・洋菓子店等用)1枚】を貼って、観光協会へ提出(郵送可)する。
- ◆グルメプレゼント(賞品)…協力店舗から提供の商品引換券、観光協会からいなッピーグッズなど
- ◆シールラリー賞品の抽選…令和8年1月に観光協会抽選後、賞品の発送をもって発表とします。
- ◆応募はがき付きのチラシ
対象店舗、市役所、支所、市民センター等の機関、商工会議所、商工会及び観光協会にありますので、詳細はご覧ください。※多数のご応募をお待ちしております。



い〜な稲沢♪まるごと観光展 開催!

— 秋の稲沢の魅力がアピタに大集合 —

令和7年10月11日(土)・12日(日)の2日間、アピタ稲沢店にて「い〜な稲沢♪まるごと観光展」を開催しました。

会場では、稲沢まつり・稲沢カレーフェスティバル2025・そぶえイチョウ黄葉まつりなど、秋の稲沢を彩るイベントを中心に、市内観光の魅力を紹介しました。



また、体験&お楽しみコーナーとして、ご当地クイズ(全問正解者には景品プレゼント!)、スーパーボールすくい、塗り絵コーナー、いなッピーグッズの販売も行いました。さらにいなッピーやアピタンも登場し、来場のこどもたちに大人気でした。



各種イベントに参加し観光PRといなっピーグッズ販売を行いました

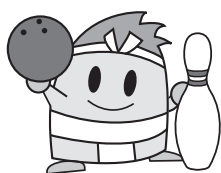
稲沢あじさいまつり

令和7年5月31日(土)～6月15日(日)に大塚性海寺歴史公園・性海寺において、第34回稲沢あじさいまつりが開催されました。園内には、ガクアジサイをはじめ、ヤマアジサイ、西洋のアジサイなど約90種1万株のアジサイが咲き誇り、人々の目を楽しませてくれました。市内外の方に、稲沢市の観光PRと特産品やいなっピーグッズの販売を行いました。



第15回全日本小学生ボウリング競技大会

令和7年8月2日(土)・3日(日)に稲沢グランドボウルにおいて、第15回全日本小学生ボウリング競技大会が開催され、全国各地から小学生選手、保護者、役員などが集まり、熱戦が繰り広げられました。観光協会では、3日(日)に稲沢市の観光PRといなっピーグッズの販売を行いました。また、市内の菓子店の協力を得て、稲沢市の銘菓を販売していただきました。



稲沢夏まつり

令和7年8月23日(土)にサリオパーク祖父江において、稲沢夏まつり2025が開催されました。盆踊りやステージイベントをはじめとする催しや模擬店には多くの人が集まり、メインイベントでは打ち上げ花火、ナイアガラ花火が夏の夜空を彩りました。



稲沢まつり

令和7年10月18日(土)・19日(日)に尾張大国霊神社(国府宮)参道、名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)、JR貨物愛知機関区ほかにおいて、稲沢まつりが開催されました。国府宮参道では、稲沢特産品、植木などの各種展示・販売コーナーのほか名古屋文理大学文化フォーラムでの芸術祭、コンサートなど多彩なイベントに大勢の方が来場されました。



ご当地キャラ博2025

令和7年10月18日(土)・19日(日)に滋賀県彦根市の夢京橋キャスルロードほかにおいて、ご当地キャラ博2025が開催されました。観光協会は、市とともに稲沢市をPRするために観光パンフレットの配布やいなっピーグッズの販売を行いました。「いなっピー」はステージPRで多くの来場者から声援を受けるとともに、グリーティングでは写真撮影にも気軽に応じて人気を博していました。



●● 情報交流施設「まちのたね」稲沢市の情報発信・PRしました ●●

令和7年10月6日(月)～10月13日(月・祝)に名古屋・栄地下「森の地下街」において、常設型の情報交流施設“ひと”と“まち”のマッチングスペース「まちのたね」にて、稲沢市の魅力・情報などPRしました。



観光ボランティアガイド研修会の実施

美濃路稲葉宿周辺での観光ガイドを充実させるため、令和7年6月27日(金)・7月14日(月)に研修会を行いました。10月2日(木)の現地研修会では、散策しながらの美濃路稲葉宿ガイドに、参加者は、初めは緊張していましたが、ガイドの仲間と一緒にやっているうちにどんどん笑顔がふえていき、楽しい研修会となりました。



※観光ボランティアガイド募集中

観光協会では、稲沢市内の主要観光スポットの魅力を案内できるガイドの育成と拡大、イベント・まつり会場でのおもてなし強化・充実を図っています。観光振興への取組や市内の観光スポットに興味関心があり、観光案内ガイドやイベント・まつり会場での活動をしていただける方は、お気軽にお問い合わせください。

稲沢市シティアテンダント

「自然の恵みと歴史文化の薫るまち」稲沢市の観光振興及びイメージアップを目的として、SNS等を活用した稲沢市のPRや魅力発信をしていただける、健康で明るく活動的な「稲沢市シティアテンダント」を募集します。

募集人員：3名

応募資格：①令和8年4月1日現在で、年齢満18歳以上の方(性別、未婚・既婚、市内在住・在勤は問いません。)

②任期中は、平日、休日を問わず、観光協会及び市が関係する観光諸事業に参加できる方

③お勤めの方は、雇用主の承諾を得ている方

④類似した職務の任期中でない方

任期：令和8年4月1日～令和9年3月31日

応募期間：令和7年12月1日(月)～令和8年1月16日(金) ※当日消印有効

応募方法：申込書に必要事項を記入し、観光協会に郵送または持参してください。

申込書には、最近3ヶ月以内に一人で撮影した上半身の写真(縦4cm×横3cm程度)1枚を貼付してください。

申込用紙：観光協会、市役所(商工観光課)、祖父江・平和支所、各地区市民センター、中央図書館、祖父江の森図書館、平和町図書館、名古屋文理大学文化フォーラム、愛知文教女子短期大学、名古屋文理大学で配布しています。

面接審査：令和8年2月6日(金)

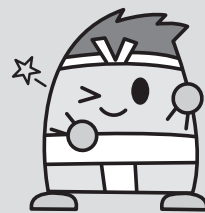
主な業務：稲沢市観光協会及び稲沢市が関係するイベント、各種行事のPR活動ほか

その他：①日当9,300円

②交通費、食費は、原則として支給しません。

③被服、その他装飾品を貸与します。

④勤務中(指定時間内)の災害は、加入保険の範囲で補償します。



稲沢 まちゼミ

お店の人が講師となって、専門知識や情報、コツなどを無料で教える少人数制のミニ講座です。観光協会では、令和7年11月5日(水)にぎんなんマイスターになろう!と銘打って、秋になるとイチヨウが一斉に黄葉し、町中が黄金色に染まる祖父江町を散策しながら、イチヨウの木や銀杏の種類について学び、試食もします。

EVENT-information

イベントインフォメーション

01
information

稲沢サンドフェスタ2025

●令和7年10月11日(土)～11月3日(月・祝)

●場所／サリオパーク祖父江

砂の造形展、サンドアート体験コーナー等

02
information

そぶえイチヨウ黄葉まつり

●令和7年11月22日(土)～11月30日(日)

●場所／祖父江ぎんなんパーク、祐専寺、稲沢厚生病院
物産販売、抹茶コーナー等





「いなッピーミュージック」グッズが登場！

マスコットキャラクター

「いなッピー」グッズを販売中！！



© 稲沢市いなッピー

新発売

写真が映える
アクリルスタンドです。

★限定★
一緒にいてくれるだけで
ただそれだけで
幸せです♡

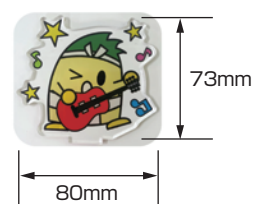
いなッピー アクリルスタンド

- サイズ:幅80mm×高さ73mm×奥行き60mm
- 素材:アクリル

価格
(1個) **700円** (税込)



SIZE
サイズ



観光協会では、稲沢市マスコットキャラクター「いなッピー」のグッズを販売しています。

9種類のピンバッジを始め、ぬいぐるみ(2種類)、タオル(2種類)、キーホルダー、携帯ストラップ、ネックストラップ(2種類)、エコバッグ(2種類)、シャープペン(4種類)、マグネットクリップ(7種類)、ミニハンカチ(3種類)、フード付バスタオル、リール付バスケース、ふせん、多機能ボールペン(シャープ付)、ニット帽子、缶バッジ(のぶなが)、スマートフォンケース(マルチタイプ)、折りたたみ傘(2種類)、マスクケース、缶バッジ(ウルドくんコラボ)、バスタオル、ハンディファン(2種類)、巾着袋(2種類)、マフラータオル(ウルドくんコラボ)、刺繍缶バッジ(4種類)、華麗なるまち稲沢(缶バッジ&コースター)、刺繍ワッペン、ウルドくんとコラボTシャツ・ポロシャツ、のぶながアクリルキーチェーン、アクリルスタンドの32品目を販売しています。ぜひ、愛らしいマスコットとして、職場や学校、イベントでの記念品、プレゼントなどにご利用ください。

販売
場所

- 観光協会
- 稲沢市役所1階食堂(宝竹)
- 稲沢市民会館レストラン(宝竹)
- アビタ(稲沢店)
- ヨシツヤ(新稲沢店、平和店)
- Yショップ(稲沢駅前エントリオ店)

- cafe&居酒屋 Taiyou
- ZENT(稲沢店)

※フード付バスタオル、リール付バスケース、刺繍缶バッジ(4種類)、華麗なるまち稲沢(缶バッジ&コースター)、刺繍ワッペン、ウルドくんとコラボTシャツ・ポロシャツは、稲沢市観光協会のみの販売となります。
※一部の販売店(観光協会を除く)では、お取り扱いがない商品もあります。

稲 沢 市 観 光 協 会 会 員 を 募 集 し て い ま す。

会費：法人会員 一口5,000円以上 / 個人会員 一口1,000円以上

稲沢市観光協会も設立して20年目を迎ようとしています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして、事業も着実に進んでおります。稲沢市が掲げる観光まちづくりは、観光資源の魅力を見つけて知ってもらいながら、人との出会い、ふれあい、交流を生み出す活動を通じて、まちの賑わいと地域の活性化を図るものです。

来訪者を歓迎できる魅力あるまちづくりと観光事業の推進を図るには、観光施設や設備、地域の特産品などの整備はもとより、情報の発信とおもてなしの心遣いが大切です。

観光協会の組織、体制の強化と稲沢市の魅力を発信し、更なる観光振興に向けた事業展開を進めるため、会員募集をいたしております。お知り合いの方など会員への勧誘をお願いします。